

## 共催セミナー I



### デジタル矯正装置「インシグニア™」の治療経験について

はしば矯正歯科  
橋場 千織

共催企業：カボデンタルシステムズ株式会社オームコジャパン

デジタルテクノロジーの進歩は目覚ましく、数十年前には夢物語であった患者個々にカスタマイズされた矯正装置の誕生を実現してくれた。カスタムメイドの矯正装置にはアライナータイプ矯正装置、リング矯正装置など複数存在するが、ラビアル矯正装置で唯一の患者個々に合わせたデジタル矯正装置が「インシグニア」である。2005年に米国Ormco社で開発されたインシグニアは、2019年歯科矯正用支援プログラムとその関連商品をシステムとして、国内で初めて厚生労働省の認可を得たことで、今後さらに矯正治療の発展に寄与していくと思われる。

インシグニアは事前のデジタルセットアップを基に、ブラケットやチューブをカスタマイズで作製し、それをインダイレクトボンドシステムとして提供するだけでなく、カスタマイズされたワイヤーも同時に提供してくれる。術者にとっては事前に治療結果を明確に推測できるだけでなく、矯正治療もスムーズに行え、しかもチェアタイムを短縮や材料の在庫管理などトータルコストという面でも多くのメリットを有することとなる。治療結果の目標が明確であるので、治療期間についても短縮されるというデータも得られている。

本日はインシグニアの特徴、症例提出の手順、「アプルーバー」という歯科矯正用治療支援システムについて説明するとともに、インシグニアを使用して治療した症例を供覧したい。

#### 略 歴

- ・ 歯学博士
- ・ 日本矯正歯科学会 認定医、臨床指導医（専門医）
- ・ 日本成人矯正歯科学会 認定医 理事
- ・ 日本舌側矯正歯科学会 認定医 理事
- ・ 日本デジタル歯科学会 理事
- ・ 日本歯科審美学会 認定医 理事
- ・ 日本アンチエイジング歯科学会 認定医 理事
- ・ EBO (European Bord of Orthodontists)
- ・ Angle Society 正会員 (South West)
- ・ アメリカ矯正学会国際会員
- ・ ヨーロッパ舌側矯正学会 (ESLO) 正会員
- ・ 世界舌側矯正歯科学会 (WSLO) 正会員
- ・ アメリカ審美歯科学会 (ASDA) 認定医 フェロー
- ・ ロイヤルエジンバラ矯正認定医 (M Ortho RC-SEd)